

Game Report

開催場所：福岡大学

試合区分：第 25 回全九州大学バスケットボールリーグ戦 男子 1 部

試合期日：2018 年 9 月 8 日 (土)

試合時間：18：20～ CC：紀伊 孝哉 FU：古後 宏和 SU：樋口 俊司

東海大学九州	○ 99	29	—1st—	11	● 70	鹿屋体育大学
		24	—2nd—	22		
		20	—3rd—	20		
		26	—4th—	17		

第 1 ピリオド

東海大 # 2 1 松井の 3 P シュートで幕を開ける。鹿体大 # 1 2 川尻がリバウンドシュートを決める。鹿体大は # 1 2 川尻のインサイドプレイで得点を重ねる。東海大は # 1 4 権藤、# 7 石橋が立て続けに 3 P シュートを決める。序盤から波に乗る。たまた鹿体大はタイムアウトを請求。鹿体大は東海大のゾーンディフェンスに対しなかなか攻め込むことができない。鹿体大 # 2 櫻谷、# 2 5 野口が 3 P シュートを決めるも流れは依然東海大。リバウンドから確実に得点を量産する。29—11、東海大リードで第 1 ピリオド終了。

第 2 ピリオド

開始から両チームミスが続く中、先に得点したのは東海大。その後もシュートを沈め、点差を広げる。鹿体大はタイムアウトで流れを断ち切る。直後、鹿体大 # 3 2 久次が 3 P シュートを決める。鹿体大は # 1 2 川尻、# 2 1 池浦がインサイドで得点、更に # 3 5 櫻田が連続で 3 P シュートを決め、徐々に流れを引き寄せ。鹿体大はリバウンド、ルーズボールに飛びつき、得点を伸ばす。前半終了間際、東海大 # 1 4 権藤が 3 P シュートを決め、53—33、東海大がリードを保ち、前半を折り返す。

第 3 ピリオド

東海大 # 9 清辻のシュートでスタート。すかさず、鹿体大 # 3 5 櫻田が 3 P シュートを決め返す。東海大は # 1 3 久保のインサイドプレイを軸に得点していく。対する鹿体大は前半同様リバウンドに飛び込み、オフェンスチャンスを増やす。鹿体大 # 3 5 櫻田、# 2 1 池浦が続けて 3 P シュートを決める。しかし、鹿体大はファウルがかさみ、東海大にフリースローを与えてしまう。東海大は点差をキープしたまま、73—53 で第 3 ピリオド終える。

第 4 ピリオド

序盤から互いに得点を重ねていく。東海大 # 9 清辻が積極的なオフェンスで得点する。点差を縮めたい鹿体大だが、なかなか詰め寄ることができない。鹿体大は残り 3：21 タイムアウトを請求。しかし、その後も東海大は着実にレイアップシュートで得点を伸ばす。終始、点差は縮むことなくそのまま試合終了し、99—70 で東海大が勝利した。